



きらめき

立山町立釜ヶ淵小学校

5年 学年だより

R3. 11月号

仲間の姿から学ぶ姿勢

団のサブリーダーとして臨んだ今年の運動会。サブリーダーとして前向きに行動する子供たちの姿をいくつも見る事ができました。その中でも Y さんには、仲間の姿から学ぶ姿勢を感じました。

運動会間近の通し練習の日。1～4年生の手本として前に立つことにもだいぶ慣れてきた頃でした。Y さんは練習後、次のように振り返りました。



できたことは競技で並ぶときに（下級生に）場所を教えたことです。立つときにまだすわっている子がいたら、「立つよ」と呼びかけをできたので良かったです。片付けのときには、ブルーシートをあまりたたんだことがないから、先生の指示にしたがってやっていました。でも、O さんは先生がいなくてもサブリーダーとしてみんな（4、5年生）に指示を出して、たたんでいたと聞いたので見習いたいと思いました。

これまで繰り返し練習してきた整列の場面では、サブリーダーとして進んで声かけができたと自信をもって振り返ることができました。一方で、初めて行った片付けの場面については、O さんの積極的な動きを知り、サブリーダーとしてまだまだできることがある自分に気付いたようでした。

翌日の最後の応援練習の時間。応援練習を行う Y さんの姿に大きな変化を感じました。そこには今まで見たことがないほどに、きびきびと、力強く振りを行う Y さんの姿がありました。練習を始めた当初の姿と比べると、別人のようで、Y さんの底力を感じました。明日の運動会では、どこまで力を発揮してくれるのだろうと、期待が高まりました。

そして迎えた運動会当日。運動会を終えての Y さんの振り返りです。

O さんがすごくて、並ぶときに前にすぐ出て、並ぶ人たちに指示をして並ばせていました。私もできていたけれど、指示があまりできなかったのすごいいいと思いました。片付けのときには、つくえやおもりを運びました。おもりのふくろは思ったよりも多かったので、2ふくろぐらい落としてしまっ拾って乗せたけれど、また落ちてしまっちょっと大変だったけれど、それを見ていた YK さんが手伝ってくれて1ふくろも落とさずに運べたのでうれしかったです。片付けも応援合戦も係の仕事もちゃんとよくできたのでうれしかったです。

この日も Y さんは O さんのことを日記に書いていました。日記の内容から見習いたいと感じていた O さんの姿をよく見ていたことが分かります。O さんの頑張りを「すごい」と心から称賛している点。そんな O さんと比べながら自分自身を振り返っている点。この2つから、仲間の姿から学ぶ姿勢が感じられます。前日の練習での力強い姿は、Y さんの学ぶ姿勢からきているのではないかと思います。また、片付けの場面では手伝いをしてくれた YK さんのことも書いており、Y さんにとって友達の存在は大きな力となっていたようでした。

これからも仲間の姿に学び、自分の力を最大限発揮して行ってほしいと思います。





上って、下って「常願寺川を巡る」1日ツアー



10月27日（水）、常願寺川上流から下流までを1日かけて巡りました。



①下田の大杉

始めに到着したのは立山町指定の天然記念物である「下田の大杉」。子供たちは前日に校長先生からその杉にまつわる「白比丘尼（しろびくに）」の伝説を聞きました。その伝説とは、下田の大杉は人魚の肉を誤って食べてしまい不老長寿となった「白比丘尼」という女性によって植られえたものであるということ……。白比丘尼は「この大杉が枯れたとき、私が死んだときだと思ってください」と話したらしい……。というものでした。現地です実際に「下田の大杉」を目にした子供たちは、その大きさに驚くだけでなく、「白比丘尼」の伝説を意識しながら眺めていました。Nさんもその一人でした。

わたしは前の日から「しろびくに」のことがすごく気になっていて会えるかなと思って下田の大杉に来ました。すると、やっぱり「しろびくに」はいなかったです。まだ生きているかも分からないからそれはちょっと知りたいなと思いました。

Nさんは、大杉を見る前から後まで一貫して「白比丘尼」の存在に思いを巡らせていました。そして、目で見て確かめることのできなかったその存在をはっきりさせたいという気持ちまで抱いていました。現地に赴くことで、「白比丘尼」の存在への関心がより高まったNさんでした。

②上流～中流



③横江頭首工

④西大森の大石



午前中最後に訪れたのは「西大森の大石」。見た瞬間の子供たちの反応は「下田の大杉」の時とは正反対。「え、これ！？思ったより小さい」と意外にも驚きは少ない様子でした。このときのNさんの振り返りです。

最初見たときには、こんなにちっちゃいのかと思っていました。そしたらすごくたくさん（石が）うまっていてすごくびっくりしたし、2回目で（ここまで流されて）来たということは、1回目はどこら辺まで（流されて）来たのか気になります。

Nさんのように、初めは全く驚きのなかった子供たちですが、地中にも岩がつながっていることを知ることで、一気に驚きへと変わりました。「下田の大杉」のときもそうでしたが、知って終わりではなく、知ることですさらに気になることを思い浮かべるNさんの探求心には感心です。

よく知った上で物を見ることで、どんどん学びを高めていった子供たち。帰校後には全員が「楽しかった」と手を挙げ、大満足の1日ツアーとなりました。

⑥今川橋付近の河口

